

問い合わせ先

第四管区海上保安本部海洋情報部

監理課長 寺井 博

電話 052(661)1611 内線 2510

平成26年5月29日



「伊勢湾北部」の海図が新しくなります

伊勢湾北部の海図（W/J P 95）が、6月5日にリニューアルされます。
今回、第四管区海上保安本部の測量船「いせしお」により測量した水深や、海岸線の変化箇所等について更新しました。

海上保安庁では、船舶が安全に航海するために必要な水深、海面下の危険な岩礁、灯台、港湾施設等の情報を記載した海図を発行しています。

現在の「伊勢湾北部」の海図は、中央部の水深が、昭和44年、同62年の古い測量成果によるものでしたが、平成23年、同24年に測量船「いせしお」により測量を実施し、水深や海岸線の変化など、数多くの情報を更新し、6月5日に新たに発行するものです。



測量船「いせしお」

新しい海図は最寄りの水路図誌販売所などでお買い求めいただけます。
販売所の詳細につきましては、第四管区海上保安本部海洋情報部監理課（052-661-1611：内線 2515）にお問い合わせください。

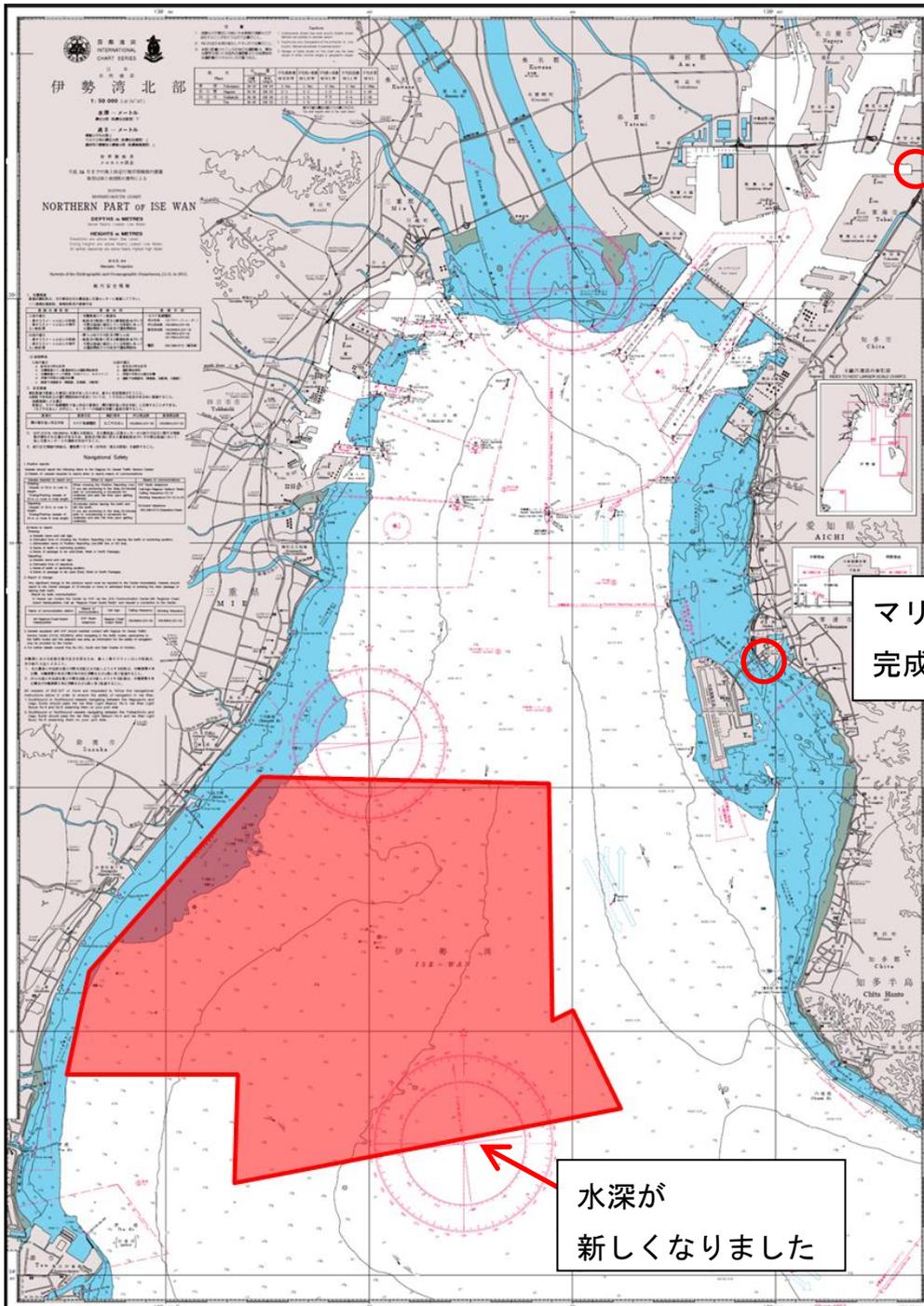
海図が新しくなると、現在ご使用中の同海図は航海用として利用できなくなりますので、新しい海図をご使用願います。

海図の概要

海図番号	図名	縮尺	発行日	価格（税込）
W95	伊勢湾北部	1/50,000	平成26年6月5日	3,456円
JP95	NORTHERN PART OF ISE WAN			

主要な更新箇所

- ・伊勢湾中央部の水深
- ・名古屋港の埋立て完了
- ・マリーナ完成（常滑NTPマリーナりんくう）



名古屋港の埋立て完了

マリーナ完成

水深が新しくなりました

海図とは

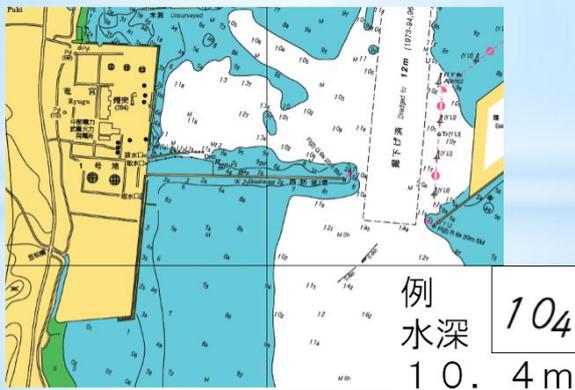
海図とは、安全な航海ができるように水深や沿岸の地形、航路標識などを表現した海の地図です。航海者は、海図を船に備えなければならない」と法令で義務付けられています。

日本の海図は、海上保安庁海洋情報部が作成しています。

海図には何が記載されている？

- ① 水深、等深線
- ② 沿岸の地形、干出
- ③ 底質
- ④ 航路標識、推薦航路
- ⑤ 沈船、魚礁
- ⑥ コンパスマーク などが記載されています

①水深、等深線



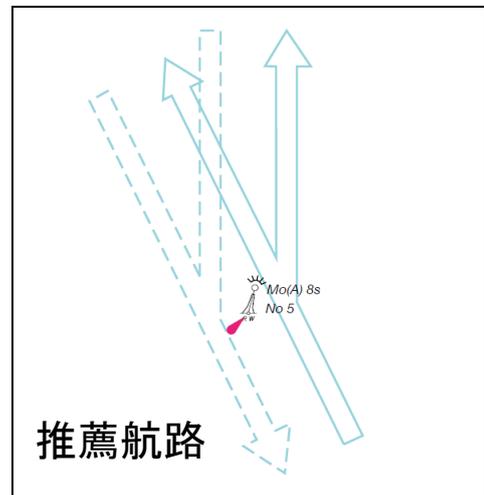
②沿岸の地形、干出 など



③底質



④航路標識



⑤沈船、魚礁、など

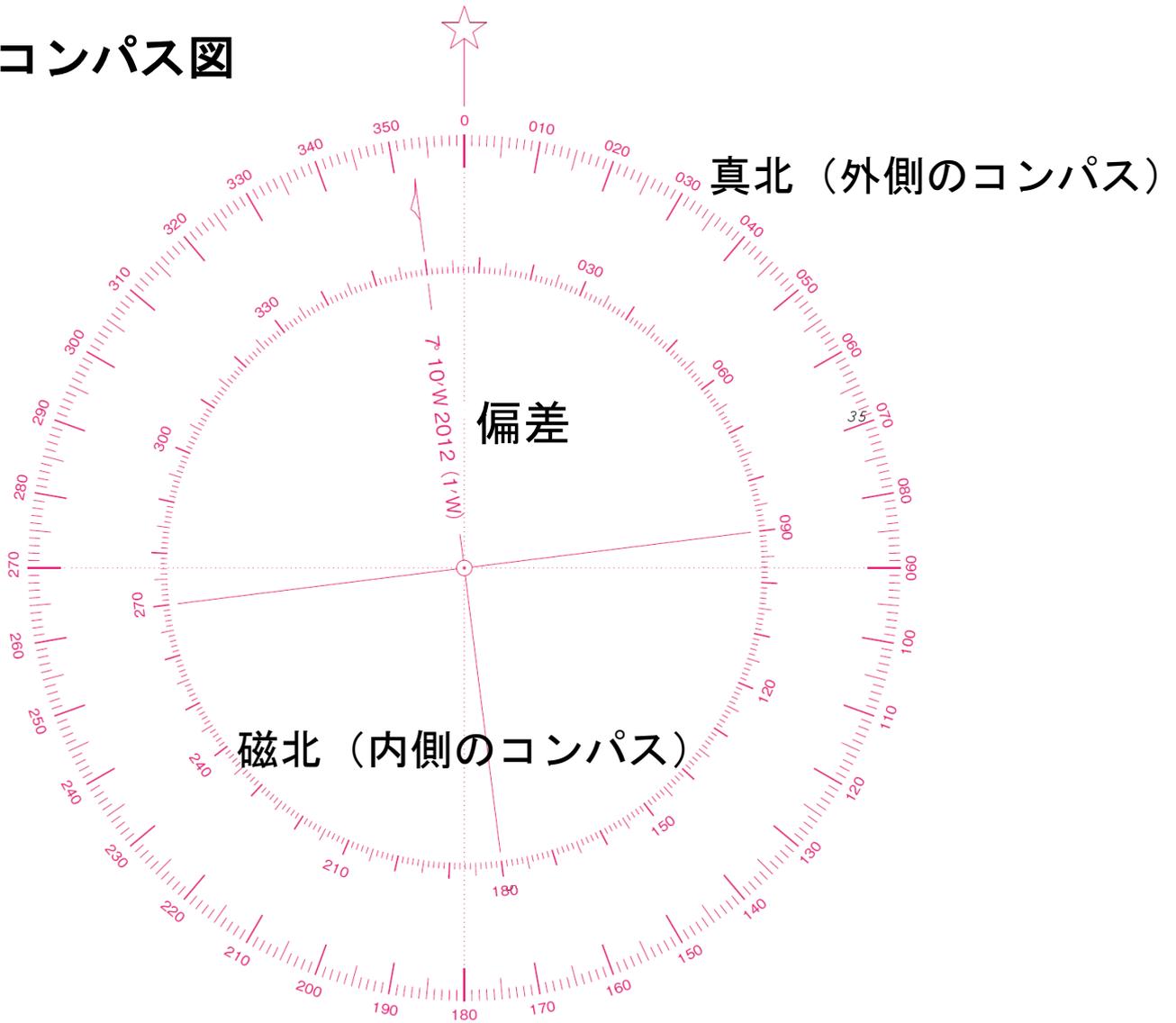
魚礁



沈没船



⑥コンパス図



方位磁針が指す北（磁北）と真北と少しだけズレています。

このズレを偏差と言い、沖縄で西に 5° ～北海道で西に 10° ほどズレています。

また、このズレは、時間とともに変化しており、現在は、ほんの少しずつ西側にズレが大きくなっています。